

※理事会、修繕委員会 確認事項

①理事会、修繕委員会の関わりについて

開催方法：一緒に開催するか、別々で開催するか

運営細則：案を添付

②鉄部塗装工事

塗装材について

フッ素系塗料があるが硬度が高くはがれやすい。マンションの鉄部は人が触る箇所が多いためフッ素系塗料は適していない。

グレードアップの提案としては、現在上塗りを2回としているが3回とする方法となる。

保証について

保証期間は2年間。2年以上の保証を出しているケースはない。

③修繕工事の検討

長期修繕計画にて予定されている修繕工事

ディスプレイ設備、シャッター設備、太陽光発電設備部品

以上

■コーキング工法について

■コーキング工法は、オリジナルの改修工法となり、高性能な塗料（シリコン塗料）を採用することにより、従来の工法（ウレタン塗料）と同等以上の性能を得ることができるだけでなく、材料の使用量を減らし、発生するゴミを低減することができエコで環境にやさしい工法です。

その他、■コーキング工法を採用するメリットは

- ①同一工程を無くすことができ、手抜き工事ができない
- ②工程が少なく工期短縮が計れ、工事費が削減できる
- ③発錆の不具合を少なくすることができる
- ④玄関枠塗装は、在宅日数を1日減らすことができる

などが挙げられます。

ターペン可溶2液形シリコン系塗料仕上げ

塗裝部位：一般鉄部

項目 ＼ 工程	塗 料 名	塗回数	標準所要量 (kg/m ² / 回)	塗重ね乾燥時間	稀 釈 剤 (稀釈率 %)
下地調整	鉄部塗装工事仕様書（下地の調整）による				
下 塗	ハイボンファインプライマーⅡ (淡彩調色・標準色) エポキシ 亜鉛入り塗料	1	0.16～ 0.18	4時間以上 10日以内	塗料用シンナーA (0～10)
上 塗	ファインSi 高耐候性 アクリル系2液性 JIS A9909	1	0.12～ 0.14	—	塗料用シンナーA (0～5)

※非雨掛かり面においては原則として刷毛・短毛ローラー（４若しくは６インチ、毛丈６mm）、雨掛かり面においては原則として刷毛・ウールローラー（６インチ、毛丈１３mm）により施工する。

※下塗りハイポンファインプライマーⅡの淡彩調色は、原色添加1%までの色相による。

※塗料の名称は日本ペイント(株)による。

※本工事を担当する職長は常駐を基本とし、**株式会社 日本ペイント**主催の外壁および鉄扉塗装仕上げ技能検定試験（日本ペイント販売㈱）にて認定を受けた者とする。